



今月は5月に剣道の「範士」になられた大澤規男さんを紹介します。

剣道を始めたきっかけは、小学5年生のころ、近所に道場ができ、稽古に誘われたことでした。これまで「日々努力すること」を大切に、自分自身に負けないための努力を続け、「他の人が2回しているなら、自分は3回、4回」と自らに厳しく稽古に打ち込んできた大澤さん。「スポーツも勉強も同じです。努力すれば結果がついてきて、自信につながります」とこれまでの経験について語ってくれました。

大澤さんは埼玉県警の警察官として採用され、警察業務に従事しながら、剣道特別訓練員（特練員）として鍛錬を重ね、特練監督として指導も行ってききました。また、日本代表に選出され、世界大会にも出場しています。



剣道の称号の最高位、「範士」を受賞

大澤 規男さん（長野・64歳）

平成30年9月に宮城県仙台市で開かれた全国を東西に二分した団体戦、第64回全日本東西対抗剣道大会では大澤さんは東軍の3将として出場。ここで負ければ東軍の敗北という緊張の中、約4分に及び接戦の末見事勝ち抜き、勝利に貢献しました。大会の優秀選手にも選出され、「勝利の立役者となることができ、とても感動しました」と当時の激戦を振り返ります。

そして今回、これまでの功績や実績が評価され、全日本剣道連盟から5月に「範士」の称号を受賞しました。埼玉県で「範士」の称号を持つ方は、約22、630人の有段者のうち大澤さんを含めて5人のみです。受審資格は「教士八段受有者で、八段受有後、8年以上経過し、地方代表団体の選考を経て地方代表団体の長から推薦された者、又は全剣連の会長が適格と認めたもの」で、合格率は1パーセント以下の狭き門。大澤さんは「多くの先輩がいる中、自分が受賞できるとは思わなかった。証書をもらうまで実感が湧かなかったです」と驚きを話してくれました。

「継続は力なり」。続けることで成長し、結果が生まれることを経験してきた大澤さんは、剣道を教えている子どもたちの段位を一人でも多く上げたいとその成長に期待を込めます。

行田歴史系 364

資料がかたる行田の歴史

64

古代の「ハンコ」〜東京国立博物館所蔵資料から〜

「ハンコ」は、今でも日常的に皆さんが使うなじみ深いものでしょう。実印、銀行印、認印などがあり、契約書や証明書、申請書などに押印して、本人が作成したことを証明するものとして使われています。日本では奈良時代に中国から伝わり、律令制の中で位置付けられて、有力豪族が文書に押印して使われるようになります。今回は本市で発見された「ハンコ」のルーツといえる銅印について紹介します。



埼玉で発見された銅印 出典:ColBase (https://colbase.nich.go.jp)

昭和26（1951）年、行田市埼玉の畑から銅印1つが採集されました。当時、全国にまだ博物館がほとんどなかったこ

ともあり、現在の東京国立博物館に収蔵されることになりました。この銅印は残存高約3センチメートル、印面の大きさは一辺3・3センチメートルで、左上辺がわずかに欠けて

います。ハンコを手でつかむ紐の部分は、扇形や花の蕾のような形をしているものが多いですが、この銅印は紐の先端が欠けており、紐の形は分りません。印面には4字が見えますが、「矢作□印」の3字を読むことができます。3文字目は、漢字を崩して表現しているため、判読できていません。

古代の銅印は全国で数多く発見されています。印面の文字数には1字、2字、4字があり、4字で構成されている銅印が多く見られます。これまでの研究によると、文字の意味は人名を表すことが多く、この銅印の最後の文字は「印」となっていますので、おそらく「矢作」は人名を表しており、その人物の「印」ということになるでしょう。

「矢作」は、古代の文献に出てくる矢を作る職業の集団である「矢作部」との関係性をうかがわせます。しかしながら、その集団が埼玉の地で暮らしていたかどうかの確証は得られていません。また、銅印が発見された畑付近での調査事例がないため、銅印が製作された時期や存在した意味を推し量ることは難しくなっています。今後、発見場所周辺の遺跡の全体像が見えてくれば、銅印の性格も解明できるかもしれません。

（郷土博物館 篠田泰輔）

私の作品



俳句

富士見町 森 節子

退院の夫に新品夏帽子

門井町 宮田 淑尚

実るまでをるかをらぬか茄子植える

埼玉 荻原 増夫

蚊を打ちて業師を気取る女房かな

中里 鯨 美智子

ドローンは兵器なんだね雷一火

長野 牧 努

青空がよろこんでいる鯉のぼり

藤原町 斎藤雄次郎

ひとまわり小さくなりて母端居

棚田町 川鍋 幽覚

村々の麦秋終はる火や煙よ

富士見町 鈴木スイ子

蓮沼は太古の彩香放ちをり

緑町 松林 真弓

しみじみと母の面影草むしり

（三沢 一水 選）

○俳句応募方法 一人3句以内。毎月末日（必着までに、住所、氏名（ふりがな）、電話番号を明記の上、はがき・封書で広報広聴課。なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。